

第 21 回静岡フォーラム・第 46 回研究交流セミナー

“メタン利用技術の最前線”

主催：静岡化学工学懇話会、化学工学会東海支部

協賛：静岡大学産学連携協力会

後援：環境バイオテクノロジー学会

生物工学会中部支部

原子力発電が事実上停止しているなか、代替エネルギー開発が進められています。その中でも、メタンガスの利用が注目されています。メタンガスは、バイオマスを発酵させることで発生しますが、天然にも多く存在し、天然ガスとして使用されています。また、微生物の電気化学的反応を利用したメタン生産技術にも期待が寄せられています。本フォーラムでは、それらメタン利用の現状と将来を最前線で研究開発している専門家に講演していただきます。

日時：平成 25 年 12 月 11 日（水曜日） 13 時 20 分～16 時 45 分

場所：アクトシティ浜松 コンgressセンター53, 54 会議室 (<http://www.actcity.jp/>)

13:20～13:25 はじめに

13:25～14:10 地下圏微生物を利用したエネルギー生産システム

静岡大学大学院理学研究科 木村 浩之 氏

14:10～14:55 下水汚泥利用法の多角化によるバイオマスの有効利用

豊橋技術科学大学大学院工学研究科 大門 裕之 氏

14:55～15:10 休憩

15:10～15:55 微生物電気化学的反応の新利用技術

東京大学大学院工学系研究科エネルギー・資源フロンティアセンター

小林 肇 氏

15:55～16:40 水溶性天然ガス開発の現状

関東天然瓦斯開発株式会社 村本 良幸 氏

16:40 おわりに

17:00～18:30 懇親会 オークラアクトシティ浜松（30F ルビー）

参加費：主催・協賛・後援団体会員は 5,000 円、非会員は 10,000 円、学生は 1,000 円

懇親会参加費：5,000 円

参加申込締切：平成 25 年 12 月 3 日（火）

申込方法（問合せ先）：

御名前、御所属、御連絡先（電話番号）、所属団体名（参加資格）を記入し、下記までお申し込み願います。静岡化学工学懇話会のHPからもお申し込みができます。

(<http://cheme.eng.shizuoka.ac.jp/wordpress/cess/>)

静岡大学大学院工学研究科 金原和秀

TEL 053-478-1170, FAX 053-478-1170

E-mail tkkimba@ipc.shizuoka.ac.jp

静岡化学工学懇話会事務局

TEL 053-478-1188, FAX 053-476-0095

E-mail cess@cheme.eng.shizuoka.ac.jp

静岡化学工学懇話会事務局 行

場所：アクトシティ浜松 コングレスセンター53, 54 会議室 (<http://www.actcity.jp/>)

参 加 者 氏 名		
参 加 資 格	☐ 化学工学会（ 会員） ☐ 静岡化学工学懇話会 会員 ☐ 静岡大学産学連携協力会 ☐ その他（ ）	
会 社 ・ 所 属		
住 所	〒	
電 話 番 号	()	
F A X 番 号	()	
E - m a i l		
講 演 会	参 加 ・ 不 参 加	
懇 親 会	参 加 ・ 不 参 加	
金 額 (当日会場でお支払い願います。)	参加費 主催・協賛会員：5,000 円 非会員：10,000 円 学生会員：1,000 円	円
	懇親会費 5,000 円	円
	合 計	円
そ の 他		